

## 第4回流山市補助金等審議会会議録

- 1 開催日時 平成27年11月25日(水) 午前9時30分から
- 2 場 所 流山市役所第2庁舎3階303会議室
- 3 出席委員 山口会長、西村副会長、川勝委員、廣田委員、光川委員、大久保委員、中村委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局 福吉財政調整課長補佐、村山主査、加藤臨時職員
- 6 傍聴者 なし
- 7 議 題
  - (1) ヒアリング結果について
  - (2) その他
- 8 配布資料
  - (1) 日程表
  - (2) 平成28年度要求に係る補助金等に関する審査表集計

開 議 9時30分

(山口会長)

ただいまから、第4回流山市補助金等審議会を開催いたします。

本日の会議は、出席7名、全員出席ですので、会議は成立していることをご報告します。

なお、あらかじめご報告申し上げますが、流山市では、審議会等の会議は原則公開としておりますことから、今後も本審議会は公開といたしますので、あらかじめご了解をいただきたいと思います。

本日は、「ヒアリング結果について」を議題として、進めてまいります。

はじめに、事務局から配付資料等について説明をお願いします。

(事務局)

本日、財政部長と次長は、議会の一般質問の通告関係と予算査定が入っており、出席出来ませんのでよろしくお願いします。

本日の配布資料は、日程表と皆様の審査表を集計した一覧表です。

(山口会長)

それでは、早速、議題1ヒアリング結果について、事務局からの資料では、各委員の皆様の評価結果が一覧になっておりまので、審議会としての評価を決めていきたいと思ひます。

補正も含め全部評価していきたくひと思ひます。

「政務活動費」は審査対象外としましたが、今回の増額の理由は市議会議員改選に伴う平年度化による増額であります。

「企業立地促進奨励金」は、総合評価が全員A評価になっていまますので、A評価とさせていただきたいと思ひます。

「重度障害者自動車燃料費助成金」も、全員A評価になっていまますので、A評価とさせていただきたいと思ひます。

「福祉タクシー利用補助金」も、全員A評価になっていまますので、A評価とさせていただきたいと思ひます。

「身体障害者住宅改造費助成金」は、A評価5名、B評価1名、C評価1名ですひので、後で議論しまます。

「障害者支援施設等通所交通費助成金」は、全員A評価になっていまますので、A評価とさせていただきたいと思ひます。

「障害者福祉施設整備事業補助金」も、全員A評価になっていまますので、A評価とさせていただきたいと思ひます。

「就労支援施設利用者負担助成金」も、全員A評価になっていまますので、A評価とさせていただきたいと思ひます。

「私立保育所整備費補助金（賃貸物件市単独補助分）」は、A評価5名、B評価2名ですひので、後で議論しまます。

「私立保育所AED設置事業補助金」は、A評価5名、B評価1名、C評価1名ですひので、後で議論しまます。

「農業振興資金利子補給金」は、A評価1名、B評価6名ですひので、後で議論しまます。

「農業水産業の振興に関する補助金（認定農業者支援事業）」は、A評価1名、B評価6名ですひので、後で議論しまます。

「中小企業資金融資利子補給金」は、A評価4名、B評価3名ですひので、後で議論しまます。

「商業振興共同施設設置等事業費補助金」は、B評価5名、C評価2名ですひので、後で議論しまます。

「商店街空き店舗有効活用事業等補助金」は、A評価1名、B評価3名、C評価3名ですひので、後で議論しまます。

「エコアクション21認証登録支援事業補助金」は、A評価2名、B評価5名ですひので、後で議論しまます。

「流山市ポイントカード支援事業費補助金」は、B評価3名、C評価4名ですので、後で議論します。

「私立幼稚園心身障害児指導補助金」は、全員A評価になっていますので、A評価とさせていただきたいと思います。

「私立幼稚園園児補助金」は、A評価6名、B評価1名になっていますので、後で議論します。

「人間ドック等利用助成金」は、A評価6名、B評価1名になっていますので、後で議論します。

次に、前回C評価としたものです。

「職員互助会補助金」は、A評価1名、B評価5名、C評価1名ですので、後で議論します。

「勤労者互助会補助金」は、B評価4名、C評価3名ですので、後で議論します。続いて、平成27年度補正で増額されたものです。

「商業振興共同施設維持管理費補助金」は、B評価3名、C評価4名ですので、後で議論します。

「商業振興共同施設設置等事業費補助金」は、A評価2名、B評価4名、C評価1名ですので、後で議論します。

「流山市国・県文化財保存事業補助金」は、A評価6名、B評価1名ですので、後で議論します。

「人間ドック等利用助成金」は、A評価6名、B評価1名ですので、後で議論します。

では、A評価以外のところについて進めていきたいと思います。

「身体障害者住宅改造費助成金」は、A評価5名、B評価1名、C評価1名ですので、A評価となるかと思いますが、川勝委員のC評価の意見をお願いします。

(川勝委員)

ニーズがあるかどうか分からないのに当初予算の枠取りをしています。

助成金の内容は問題ありません。

(山口会長)

人口が増えたことによる見込みで、増額している補助金は、わかりませんが、単にあるだろうというだけだと気になります。

相対的に考えていきましょう。

総合的にA評価とさせていただきたいと思います。

次に、「私立保育所整備費補助金（賃貸物件市単独補助分）」は、A評価5名、B評価2名です。

安心子ども基金がなくなり、市が負担することになりました。

(川勝委員)

10年間補助するようですが、補助率を逡減していくような手法を導入する方法もあると思います。

(山口会長)

国全体で考える問題だというようなことをコメントとして入れます。

総合評価は、A評価とさせていただきたいと思います。

次に、「私立保育所AED設置事業補助金」は、A評価5名、B評価1名、C評価1名です。

前回の指摘で、再リース等は、見直しを考えてほしいとしています。

私立保育所の経営が厳しいのは、わかりますが、基本は、自立が基本だと思います。

(川勝委員)

新規と再リースがあります。

補助金をいかに効率的に使うかという意味では、再リースの部分で圧縮していかないと、エンドレスで補助金が続いていきます。

再リースは、自助努力が必要だと思います。

(西村副会長)

公立ではなく私立なので、自前でやっていくべきだと思います。

(山口会長)

再リースについては、注釈を入れます。

総合評価は、A評価とさせていただきたいと思います。

次に、「農業振興資金利子補給金」は、A評価1名、B評価6名です。

(廣田委員)

必要なことだと思いA評価にしましたが、類似のものがあるので検討が必要かと思っています。

(山口会長)

農業関係は、整理統合するべきだと思います。

では、総合評価は、B評価とさせていただきたいと思います。

次に、「農業水産業の振興に関する補助金（認定農業者支援事業）」は、A評価1名、B評価6名です。

(廣田委員)

認定農業者が頑張っているので応援しようと思い、A評価にしました。

(山口会長)

事業そのものは理解できますが、認定農業者だけでは不公平だと思います。

(廣田委員)

認定農業者に手をあげれば良いと思います。

(川勝委員)

認定農業者を増やすのであれば、市のビジョンが必要です。先日のヒアリングでは、明確に訴えるものが見えませんでした。

原則、自前ですべきものですが、環境に寄与して、高品質の物を作り、公益性もあるので、おおむね良いかと思いB評価としました。

他にもネギなどにも補助金を出しています。

単独ではなく全体的に考えるべきです。

認定農業者は、平成4年からあり、今回、急に出てきました。

(山口会長)

注釈を入れて、総合評価は、B評価とさせていただきたいと思います。

次に、「中小企業資金融資利子補給金」は、A評価4名、B評価3名です。

(西村副会長)

全国に中小企業資金融資利子補給制度があると思います。昭和43年から続いています。

(山口会長)

融資を拡大したので、希望者が多いようです。

総合評価は、多数決でA評価の注釈付きとさせていただきたいと思います。

次に、「商業振興共同施設設置等事業費補助金」は、B評価5名、C評価2名です。

今回は、街路灯の撤去費用の関係です。

柏市も絡んでいるため、今回は、やむを得ないと思いB評価にしましたが、撤去費用まで市が補助することは、疑問です。

(廣田委員)

撤去した後、防犯灯を設置するという流れにならないか心配です。

(西村副会長)

そのような前例になるような気がします。

(川勝委員)

設置した時に補助し、ランニングコストを補助し、そして撤去も補助することについては、疑問です。

(廣田委員)

防犯灯を設置する前例は、つくらない方がいいと思います。

(山口会長)

今回、柏市との関係があるので、やむを得ないとするか、C評価で再検討を要するとするか、どちらかになると思います。

(西村副会長)

柏市とは、関係なく流山市として考えればいいと思います。

(廣田委員)

流山市の範囲は、流山市でいいと思います。

(川勝委員)

割り切って考えていいと思います。

(山口会長)

B評価にして、今回は特例とするか、再検討C評価にするかです。

(光川委員)

補助金要綱に撤去は、含まれているのですか。

(廣田委員)

市の説明では、含まれていると言っていました。

(山口会長)

気になるのは、廣田委員の意見のように、撤去後、防犯灯にして、他の商店会もそのようにしてきたら、歯止めがきかなくなります。

(光川委員)

要綱を含めた見直しを指摘しなければならないと思います。

(川勝委員)

要綱は、「補助する」ではなく、「補助することができる」という表現ではないでしょうか。

財政事情から、補助しないと言えることもできると思います。

(事務局)

おそらく、そのような表現になっていると思います。

要綱を改正すれば、済みますし、今の読み方のように執行しないとすることも可能だと思います。

(山口会長)

総合評価は、どうしますか。

(川勝委員)

皆おおむね妥当になってしまいますので、我々補助金等審議会の意見として、駄目なものは、駄目とした方がいいと思います。

(山口会長)

要綱を確認したいので、用意していただけますか。

(事務局)

はい、わかりました。

(山口会長)

先に次の補助金の評価を進めていきます。「商店街空き店舗有効活用事業等補助金」は、A評価1名、B評価3名、C評価3名です。

(西村副会長)

発想は、良いのですが、現実に来るのか、店だけ用意して上手くいくのか疑問です。

(廣田委員)

いきなり起業ではなく、前の段階のサポートをした方がいいと思います。

(西村副会長)

そもそも店舗が空いているということは、商店街が流行っていないということですので、相当テコ入れしなければならいと思います。

(山口会長)

空き店舗を減らさなくてはいけないので、A評価にしました。

理想は、立派ですが、商工会議所で、創業者がありそうだという見込みだけで、確たるものではありません。

(中村委員)

具体的なものがあがってきたら、その都度、補正で対応した方が現実的です。

厳しい条件のため、空き店舗になっている所に、新規で経営することは、大変なことです。少し経営の勉強をしたくらいで、利益が上げられるとは思いません。

(西副会長)

良い商品を作っても経営指導者がいなければ、難しいと思います。

(川勝委員)

実態が伴わなければ、カラ予算になってしまいます。

(山口会長)

予算計上しておかないと、創業者が出てこないわけではないですよ。

(事務局)

予算要求の段階で、これから財政部長査定で実際予算をつけるのか、つけないのかの判断をします。

補正予算の場合、例えば、6月補正予算は、成立するのが月末のため、お金は、6月末、議会の議決翌日でなければ執行出来ません。申請があって、すぐにお金払わなければならないものは、気をつけて予算をつけないければなりません。

(山口会長)

これは、そういうものですか。

(事務局)

支払いがいつになるかは、確認しなければ分かりませんが、支払いがどうなるか、はっきりすれば、補正予算でも問題ありません。

(川勝委員)

出店意欲の強い受講者の方がいるという説明でした。

(中村委員)

事業内容の審査が緩いような気がします。

(山口会長)

市と商工会議所が審査すると思いますが、事業計画があれば、納得できます。担当課の説明では、多分あるだろうというようにしか取れませんでした。

総合評価は、事業そのものは認め、B評価にし、皆さんの意見をまとめコメントを考えます。

では、先程の「商業振興共同施設設置等事業費補助金」の要綱の資料が用意できたようです。

(事務局)

交付要領の第4条に補助対象経費が明記されています。

補助の対象経費は、設置等事業に係る工事費（撤去については、廃棄処分に係る経費は含まない。（以下「工事費」という。）ただし、市長が特に必要と認めた場合は、この限りではない。

これを受けて、次の第5条に補助金の額が明記されています。

街路灯の補助金の額は、撤去については、10分の3以内の額、1基当たり補助限度額8万円、補修、移設又は撤去については、5万円とする。となっており、交付要綱には、撤去についても交付が認められています。

(山口会長)

今回のあずま通り商店街のような完全撤去ではなく、建て替えや改修を想定したものだと思います。

(川勝委員)

過去に完全撤去の補助している例があるのですか。

(山口会長)

担当課に確認してもらえますか。

(事務局)

商工課に確認します。

(川勝委員)

完全撤去は、公益性がないと思います

(山口会長)

最後は、市長が行政判断、議会の判断で予算がつけられますが、意見を申し上げるのが、我々の立場です。

(川勝委員)

きちんとした我々の判断をする必要があると思います。

(事務局)

今、商工課に確認したところ、今年度、江戸川台駅西口北部中学校近くの商店街の街路灯を1基撤去しています。

他にも改修等をしており、全部で125,000円になり、その事業費に対して補助金37,000円支出しています。

(山口会長)

125,000円の中に撤去と改修費用が入っていて、全体の改修の中の1基を撤去したのですね。

総合評価は、C評価とし、要綱をふまえた書き方にしたいと思います。

次に、「エコアクション21認証登録支援事業補助金」は、A評価2名、B評価5名です。

(西村副会長)

施策として設けているのだと思いますが、3年間の実績がないので、出てきたときに対応すれば良いかと思っています。

(山口会長)

メリットがないので、出でこないのではないのでしょうか。

(事務局)

おそらく、この事業は、後期基本計画に位置づけられています。担当課は、予算要求していきたいという、政策的な意図があるのではないかと推測します。

(山口会長)

事業そのものは、理解できますので、注釈をつけて、総合評価は、B評価とさせていただきます。

次に、「流山市ポイントカード支援事業費補助金」は、B評価3名、C評価4名です。

皆さん厳しい意見で、効果があるのか疑問があるようです。

(西村副会長)

98加盟店にイベントをするために100万円を出すのは、疑問です。

150加盟店に増やす予定のようですが、増えていません。

流山市の商業振興のあり方は、商店街が分散していて中心のない市だと言われています。

このような事業は、難しく、効果が出ないので、見直した方が良いでしょう。

(山口会長)

B評価の方もおられますが、総合的には、効果が薄く、根本的な見直しが必要という意見ですので、総合評価は、C評価とさせていただきます再検討を要すると思います。

次に、「私立幼稚園園児補助金」は、A評価6名、B評価1名です。

総合評価は、A評価とさせていただきます。

次に、「人間ドック等利用助成金」は、A評価6名、B評価1名です。

こちらは、脳ドックの検査項目が追加されたため利用者が増加しました。増々増えていくと思います。

国民健康保険の見直しをしないと、一般会計からの繰り入れが増え、歯止めがきかなくなるのではないのでしょうか。

(事務局)

今、各市で国保を運営していますが、今後、県単位で運営する話があります。

75歳以上の後期高齢者も10年位前から市の運営から県の運営になりましたので、後期高齢者の人間ドックは、市ではなく、県が負担しています。

国保の人間ドックも国保制度がどうなるかによって変わってくると思います。

(山口会長)

県に移行するのは、いつですか。

(事務局)

平成30年だったと思います。

(西村副会長)

人間ドックを受けたことによる医療費の増減は証明できませんか。

(事務局)

早期発見して、どれだけ医療費が減ったかの証明は、難しいと思います。

(山口会長)

総合評価は、A評価とし、注釈を書きたいと思います。

次に、前回C評価としたものです。今回の答申には、入れませんが評価をまとめて報告するかたちにしたいと思います。

「職員互助会補助金」は、A評価1名、B評価5名、C評価1名です。

おおむねB評価ですので、総合評価は、B評価とさせていただきたいと思います。

次に、「勤労者互助会補助金」は、B評価4名、C評価3名です。

(西村副会長)

補助金を出さなければ、企業の負担が増えるという担当課の説明では、納得出来ません。

本来、企業が負担すべきものを市が補助しています。

(山口会長)

加入率が低いということは、公平性がありません。

職員互助会は、事業主として健康管理の責任がありますが、勤労者互助会は、違うと思います。

総合評価は、C評価とさせていただきたいと思います。

次に、「商業振興共同施設維持管理費補助金」は、B評価3名、C評価4名です。

市の決定事項ですが、10分の10の補助は、疑問があります。

(西村副会長)

議会で決定しても市民の理解は、得られないと思います。

(川勝委員)

議会で決定したから、おおむね妥当とはならないと思います。補助金等審議会は、議会とは、別の組織なので主張した方がいいと思います。

(西村副会長)

市が全額補助する、決定的な理由がわかりません。

(山口会長)

総合評価は、C評価とさせていただきたいと思います。

次に、「商業振興共同施設設置等事業費補助金」は、A評価2名、B評価4名、C評価1名です。

総合評価は、B評価とさせていただきたいと思います。

次に、補正予算で増額された2件、「流山市国・県文化財保存事業補助金」、「人間ドック等利用補助金」は、A評価6名、B評価1名ですので、A評価とさせていただきたいと思います。

#### 【審議対象とした補助金等について総合評価の確認】

西村副会長と個別評価表の原案をまとめますので、来週2日、議論をしていただき、加除訂正を加えます。

その後、答申書案を作りますので、9日に議論していただき、16日には答申書をまとめたいと思います。

これをもちまして、本日の会議は終了とします。

次回は、12月2日(水)午前9時30分からです。

ありがとうございました。

閉 議 11時15分

流山市補助金等審議会  
会長 山口 今朝勝